

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

瑞光だより 2月号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

Win-Win を考える

校長 小坂 裕紀

これまで、「自分の習慣」についてお伝えしてきましたが、これからは、「人との習慣」についてお伝えします。さてここで。みなさんは、人と付き合うのが得意ですか？それとも苦手な方ですか？どちらにしても、人とかかわらないで生きていくことはできません。得意、苦手に関わらずそれなりにうまくやっていくことが求められます。実は人との関係は大きく4つに分けることができます。

- ① 自分が勝って、相手が負ける (Win-Lose)
- ② 自分が負けて、相手が勝つ (Lose-Win)
- ③ 自分が負けて、相手も負ける (Lose-Lose)
- ④ 自分が勝って、相手も勝つ (Win-Win)

この4つの中で、人との関係を築いていく上で最もよい考え方はどれでしょうか？

そう、4番です。「自分が勝って、相手も勝つ」です。これは「自分も幸せ。相手も幸せ。」と言い換えることもできます。

今回は、「Win」を「勝つ」と訳しましたが、勝つというと、ただ勝負というだけのイメージが強いですが、Winには、「幸せ」や「達成」とか他の意味も含まれています。

自分だけでなく、相手も同じように幸せになる。また、ある目的に向かって、お互いに目指していることが達成できる。これこそが、人との習慣の出発点「第4の習慣 Win-Win を考える」です！

みんながハッピー

あと2か月で6年生は卒業を、他学年は進級します。残り2か月でこれまでお伝えしてきた「自分の習慣」を生かし、お互いがハッピーになることを考えていくことが大切です。「互いにいい結果を求める」「互いに協力して成果を得る」と考えるのです。これは、学校と家庭にもいえると私は考えています。ぜひお子さまが「みんながハッピー」になる考えをもつためにご家庭でもよい行いを意識して行い、習慣化されるよう自分のリーダーとなれるようご支援よろしくお願ひします。

「比較」と「競争」

まずは比較。例えばテストの点数で良いとか悪いとか、人の点数と比べて「自分はだめな人間だ…」なんて思ったことはないでしょうか？そもそも他人と比較する必要があるのでしょうか？私たちは一人一人違う人間なのです。他人と比較する心があるうちは Win-Win を考えることはできません。比較せずに「あなたにはこういうよい良いところがあるよね」という言葉（見方）が出るといいですね。

次に競争。スポーツなどで他人と競い合うことは当然あります。しかし、相手に負けたくないからといって、相手を傷つけたり、ズルをしたりしてまで勝っていいはずがありません。こんな状態でも Win-Win は考えることはできません。「お互いを高めあうために勝負をする」これなら勝っても負けてもお互い次の目標に向かって努力することを約束する。これならいいですね！または、「過去の自分の記録を更新するために、努力をする」これは、もっといいですね！

2月のLinM 「Win-Win を考える」(第4の習慣) 「みんながハッピー！」

スクリレ導入の成果！

日々、健康観察をスクリレ登録に登録いただきありがとうございます！朝の電話連絡が大変少なくなり、おかげさまで教員は毎朝、児童の出欠および体調管理をスムーズにできています。

さて、スクリレを導入したことにより保護者は学校からのお知らせの見逃しがなくなり、いつでもスマホで見られる、出欠や健康観察等をスマホで行えるなどの利便性が高まり、教職員は、業務軽減、学校予算削減につながっています。その成果をお知らせします。

◎デジタル化したお便り配信数 152,476通

※これは「用紙・印刷費」約31万円に相当します！

また、スクリレに表示される広告をクリックしてたまる「スクリレポイント」もこれまでで約2万ポイントたまりました。このポイントで今回「フラッグフットボール」を13個購入しました！体育授業などで使用させていただきます。引き続きのご協力をお願いします。



令和4年度(令和5年) 2月の行事予定

		授業日数17日 給食日数17日		寺子屋	クラブ	委員会	S C
日	曜	行事 ()は学年					
1	水	新1年生保護者会 持久走タイム(2・4・6) 新海先生による読み聞かせ(2)		○			
2	木	【心】短縮(3~6) 持久走タイム(1・3・5) 新海先生による読み聞かせ(1)		○			
3	金	【児(集会委員)】 持久走タイム(2・4・6)		○			
4	土						
5	日						
6	月	【朝(高)】クラブ クラブ見学6h(3) 持久走タイム(1・3・5)		○	○		★
7	火	【基(算)】短縮(3・4) 持久走タイム(2・4・6) 持久走週間終		○			★
8	水	※特別時程 全学年4h		×			
9	木	【音】 短縮(3)		○			
10	金	キッズニア(5・6)		○			
11	土	建国記念の日					
12	日						
13	月	【朝(中)】		○			★
14	火	【基(算)】		○			★
15	水	【体(短縄)】 4h授業(1・2)		×			
16	木	【基(国)】		○			
17	金	【オ】※特別時程 全学年4h		×			
18	土						
19	日						
20	月	【朝(低)】クラブ クラブ見学6h(3) 短縄週間始 短縄タイム(2・4・6)		○	○		★
21	火	短縮(3) 短縄タイム(1・3・5年)		○			★
22	水	【心】3-1以外4h授業 短縄タイム(2・4・6)		×			
23	木	天皇誕生日					
24	金	【基(国)】 短縮(1・4) 短縄タイム(1・3・5)		×			
25	土	※特別時程 授業公開日(給食なし)		×			
26	日						
27	月	【安】 クラブ 短縄タイム(2・4・6)		○	○		★
28	火	社会科見学(6) 短縄タイム(1・3・5) 短縄週間終		○			★

※2月も、予告なしの避難訓練があります。

～月行事予定の見方～

【朝】 全校朝会 【児】 児童集会
 【読】 読書 【基】 基礎基本の時間
 【オ】 オリパラの時間 【安】 安全指導の時間
 【心】 心のじかん 【体】 体育朝会
 寺子屋 放課後の「あらかわ寺子屋」に参加できる日
 S C 今井奈津子先生の勤務日 ☆印
 高田久美子先生の勤務日 ★印



★ 2月の主な予定等 ★

※発行日時点での予定です。変更される可能性があります。

★学力調査(CRT) 国語・算数

2月上旬に本校独自で学力調査を行います。これまでの学習状況を客観的に指導要録に示された「観点」に基づいて学力を捉えることができます。結果は3月お伝えします。(6年生は5教科行います。)

★持久走週間

1月24日(火)から2月7日(火)まで、持久走週間を実施します。中休みに5分間、自分のペースを守り、最後まで走ります。持久走のある日は、子供に汗拭き用のタオルを持たせてください。



★クラブ見学(3年)

6日(月)と20日(月)に、4月から始まるクラブ活動の見学を行います。その日は、6時間授業となります。

★キッズニア(5・6年)

東京都教育委員会が実施する「子供を笑顔にするプロジェクト」の体験活動プログラムとして、キッズニアに行ってきます。



★短縄週間

20日(月)から28日(火)まで短縄週間を実施します。中休みに5分間、縄跳びをします。縄跳びのある日は、子供に汗拭き用のタオルを持たせてください。



★授業公開日

25日(土)は、授業公開日です。全学年、1～3校時を公開する通常の授業公開です。詳細は、別途スクリーンで配信する手紙をご覧ください。



★社会科見学(6年)

社会科見学として、国立科学博物館、昭和館、皇居東御苑に行きます。

回向院・延命寺（6年生） 12月15日（木）第6学年 古川 純平

南千住の駅前にある「回向院」は、江戸時代に杉田玄白が人体解剖を見学して「解体新書」をつくるきっかけとなった場所です。地元南千住の歴史を学び、郷土に愛着をもつ学習として回向院と、隣接する延命寺を訪問しました。

回向院で観臓記念碑を見て、延命寺では住職から南千住の歴史についてのお話をいただいてから首切り地蔵を見学しました。

子供たちは、自分たちの住む地域が日本での西洋医学発祥の地であることを改めて認識し、江戸時代の南千住の様子も知り、地元へ愛着や関心をもつことができました。



プログラミング教室 12月16日（金） 第6学年 西山 尚孝

Scratch（スクラッチ）というプログラミング学習用のソフトを使って、プログラミングについて学習をしました。1組は担任の古川先生が、2・3組はゲストティーチャーの方にご指導いただき、タブレットを使用しながら Scratch の使い方や操作方法を学びました。

プログラミング的思考（物事を順序立てて論理的に考える能力）や情報を活用する能力をゲーム感覚で学ぶことができ、子供たちは皆、興味関心を高くもって取り組むことができました。また、プログラミング学習の基礎基本を学ぶよい機会となりました。



合唱鑑賞教室 12月21日（水） 第5学年 上村 健太

サンパール荒川で行われた区合唱鑑賞教室に行ってきました。大きなホールで音楽を聴く経験が初めての児童が多く、鑑賞のルールやマナーを学ぶよい機会となりました。鑑賞教室では、武蔵野音楽大学室内合唱団の大迫力の合唱を聴くことができました。音楽の学習で聴き慣れていた曲や初めて出会う曲に感動して、聴き入る児童の様子が見られました。

鑑賞教室後には「感動して涙が出た。」、「ソロでも大きなホールに声が響いていて、すごいと思った。」、「楽しそうな表情で歌っていたので、聞いていて明るい気持ちになった。」などと児童一人一人が鑑賞の余韻を楽しんでいました。



図画工作展覧会

1月12日(木)

第4学年 石田 怜

荒川区小学校図画工作展覧会に、4年生が学校の代表として町屋文化センターへ鑑賞に行きました。区内の小学校から集められた、個性豊かな様々な作品がたくさん展示されていました。

子供たちも興味をもって熱心に鑑賞し、作ってみたい作品やお気に入りの作品を見つけ、鑑賞カードにまとめました。瑞光小学校の作品も展示され、誇らしそうな、嬉しそうな児童の姿が見られました。3学期からの図工の授業がさらに楽しみになりました。



瑞光の森の工事の様子

生活指導主任 川口 治彦

瑞光の森の工事が始まり1か月が経とうとしています。子供たちの登下校に影響が出ると心配していましたが、十分なスペースを確保しながら工事は進んでいます。

中庭を通る子供たちは、校舎側の通路が使えないため、東門側の通路を使い、通行しています。



瑞光の森の工事が終わると、中庭の工事が始まります。1月号でもお知らせしたとおり、工事の状況により、通れる道が狭くなる可能性があります。子供たちの登下校に変更があるときには、あらためて保護者の方にスクリーンにて配信します。

